

StorageWorks by Compaq

ファイバチャネル サーマルアップグレード キット インストール インストラクション

インストールを開始する前に、 必ずこのカードをお読みください。

ご注意

© 2002 Compaq Information Technologies Group, L.P.

© 2002 コンパックコンピュータ株式会社

Compaq、Compaqロゴ、SANworksおよびStorageWorksは、Compaq Information Technologies Group, L.P.の商標です。本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態を提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。コンパック製品に対する保証については、当該製品に付属の限定保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

ファイバチャネルサーマルアップグレードキット
インストール インストラクション

初版（2002年5月）
製品番号: 289159-191



289159-191

このカードについて

このカードでは、StorageWorks™ファイバチャネルサーマルアップグレードキットのインストール手順を説明します。

要件

以下の製品番号を持つ白色（ベージュ）のライブラリにのみ、ファイバチャネルサーマルアップグレードキットをインストールする必要があります。

- 231979-B21
- 231821-B21
- 231822-B21
- 231891-B21
- 231892-B21



注意: 白色（ベージュ）のライブラリにファイバチャネルサーマルアップグレードキットをインストールしないと、装置が損傷したり、データが消失したりする可能性があります。

静電気対策について

システムをセットアップしたり、部品を取り扱う場合には、システムの損傷を防止するために守らなければならないことがあるので注意してください。人間の指など、導電体からの静電気放電によって、システムボードなどの静電気に弱いデバイスが損傷して、耐用年数が短くなることがあります。

静電気による損傷を防止するには、以下のことを守ってください。

- 運搬や保管の際は、静電気防止用のケースに入れ、手で直接触れることは避けます。
- 静電気に弱い部品は、静電気防止措置のなされている作業台に置くまでは、専用のケースに入れたままにしておきます。
- 部品をケースから取り出す前に、まずケースごとアースされている面に置きます。
- ピン、リード線、回路には触れないようにします。
- 静電気に弱い部品に触れなければならないときには、つねに自分の身体に対して適切なアースを行います。

インストール

ファイバチャネルサーマルアップグレードキットを使用すると、テープライブラリ内部の通気機能が強化され、StorageWorksネットワークストレージルータE1200が適切に冷却されます。



注意: このキットのインストールは、コンパックのサービス窓口
に依頼してください。

サーマルアップグレードキットに含まれるアップグレードされたファンとカバーは、背面側の通風孔から外気を取り入れます。ドライブカバーファンは、通気パッフル（トップカバーの一部）に空気を流します。この空気は通気パッフルによってカードケース内部に送られ、カードケースファンによってカードケースから排出されてカートリッジマガジン内部に送られます。

キットの開梱

梱包箱を目で見て確認し、損傷がある場合はすぐに輸送担当者にご連絡ください。梱包箱を清潔な作業場所に置いて、図1に示されている同梱品を注意して取り出し、確認してください。部品が見つからなかったり、装置が損傷している場合は、コンパクトのサービス窓口にご連絡ください。将来再び輸送する場合に備えて、梱包箱と梱包材を保管しておいてください。

サーマルアップグレードキットを注意して開梱し、次に示す2つのアセンブリを確認してください。

- ドライブカバー、ファン、電源ケーブル、および通気バッフルアセンブリ
- 交換用カード ケージ ファン、電源ケーブル、およびYコネクタアセンブリ

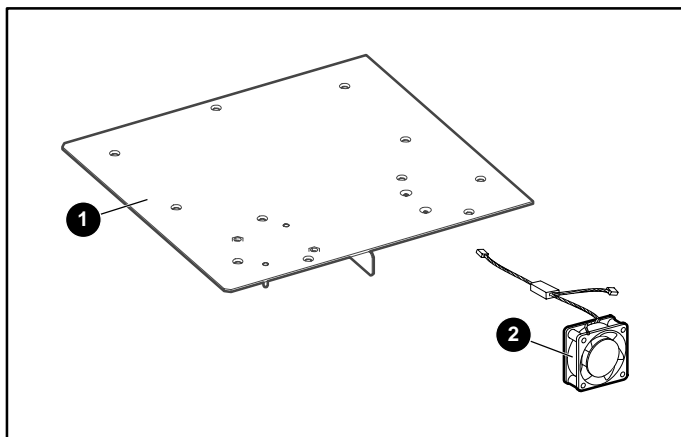


図1: キットの内容

- ① ドライブ/カード ケージ カバー、ファン、およびバッフル アセンブリ
- ② 交換用カード ケージ ファン

ファンのインストール

1. グラフィカルユーザ インタフェース(GUI)を使用して、前面左側のドアを開き、左側のテープカートリッジ マガジンを取り出します。
2. ライブラリの電源を切り、パワー サプライの電源スイッチを押して、ライブラリから電源コードとLANおよびSCSIケーブルを取り外します。

重要: この処理により、ロボット機構が自動的に待機位置に移動します。

3. ラックmount型モデルの場合は、ラックから取り外します。
4. テーブルトップ型モデルの場合は、外側のカバーを取り外しします(ネジは4本)。
5. フロントメイン カバーを取り外しします(ネジは2本)。図2を参照してください。

重要: ラックmount型ライブラリは、ラックから取り外してから、内側のカバーを取り外してください。

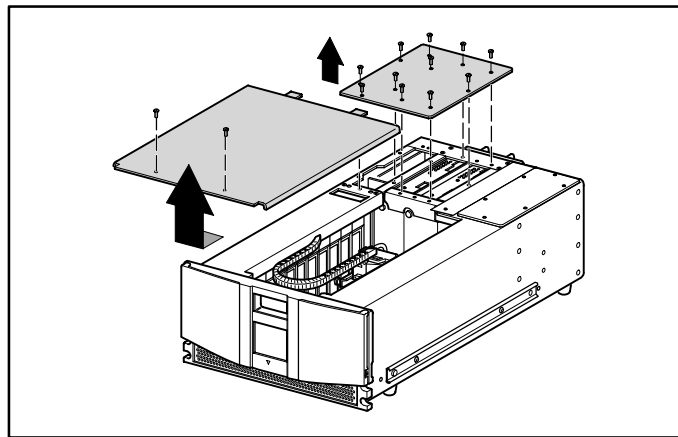


図2: カバーの取り外し

6. 右側のリア カバーを取り外して廃棄します。
7. 冷却バッフル プレートを取り外して廃棄します。図3を参照してください。

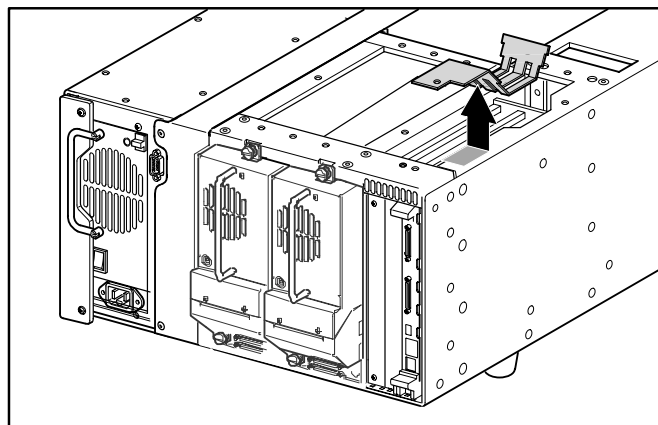


図3: バッフルの取り外し

8. カード ケージの冷却ファンのケーブルをカード ケージ バックプレーン(J11)から取り外して、ファンと指止め防止カバーをシャーシから取り外します。ファン固定ネジには、左側のマガジンを取り外して空いた領域からアクセスできます(このファンは再使用されません)。図4を参照してください。

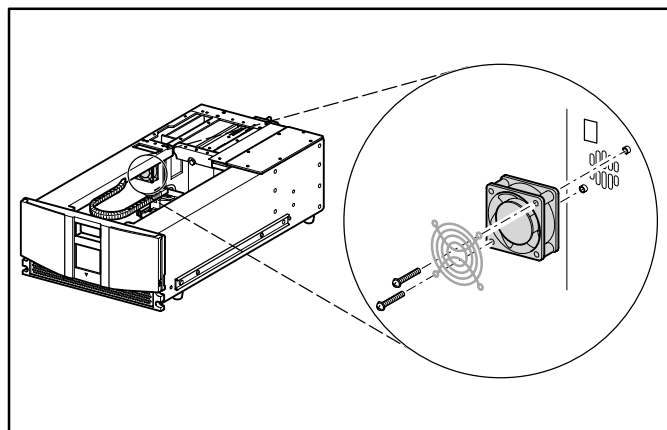


図4: 既存のカード ケージ ファンの取り外し

9. 交換用ファンを使用して、Yコネクタ付きの電源ケーブルをシャーシの一番上のアクセス スロットからバックプレーンの方に通します。図5を参照してください。

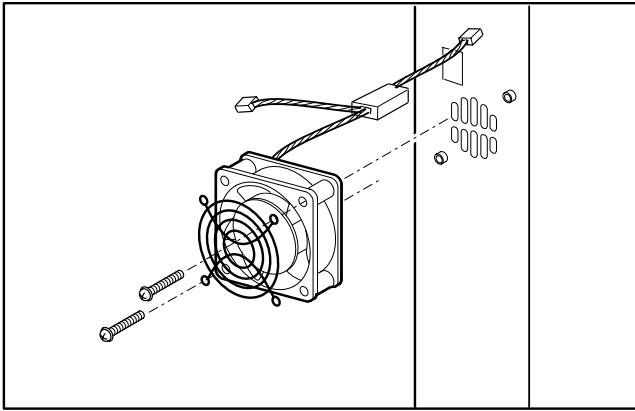


図5: 交換用ファンの取り付け

10. 2本のネジで交換用カード ケージ冷却ファンと指づめ防止カバーを取り付けます。



注意: ファンの上にある矢印がライブラリの前面の方を指していることを確認してください。これにより、カード ケージからライブラリの前面の方に空気が排出されます。

11. 交換用カード ケージファンの3ピン コネクタをカード ケージバックプレーンのJ11の位置に接続します。図6を参照してください。

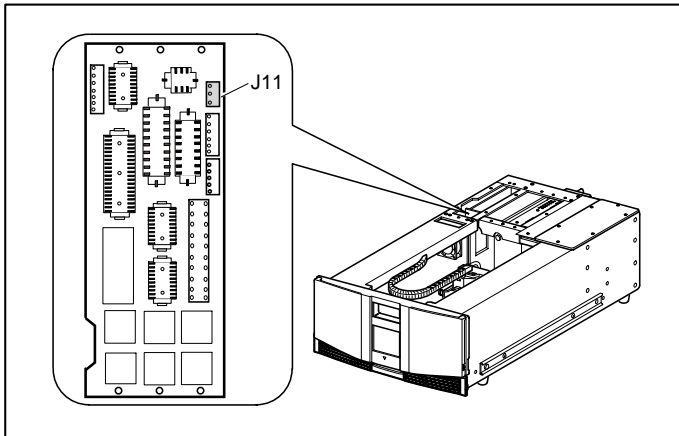


図6: J11の位置

12. 電源ケーブルを交換用カード ケージ ファンからアップグレードキットドライブ/カード ケージ カバーファンに接続します。

13. サーマル アップグレード キット カバーの外側の端を図のように合わせて、ユニットの上を下ろします。図7を参照してください。

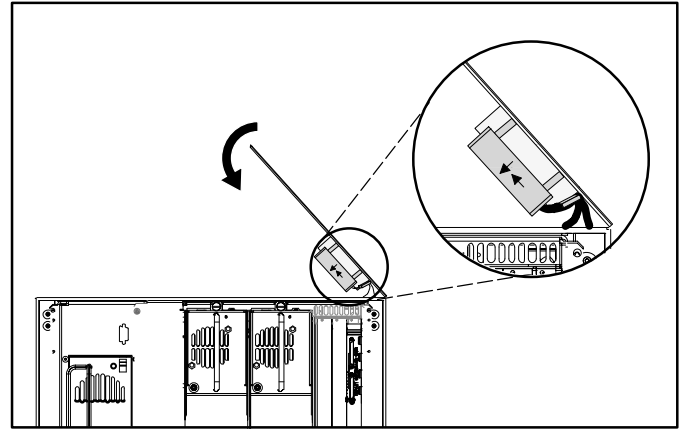


図7: 新しいカバーの取り付け

14. ファンの電源ケーブルがカバーとライブラリ シャーシ上部の間に挟まれないようにしてください。図8を参照してください。

重要: カバーを下げる際は、カバーの後ろの端をライブラリの後ろの端よりも前に約2.54cmずらしてください。これにより、冷却ファン/パッフルをライブラリの外側の枠の下にスライドさせることができます。

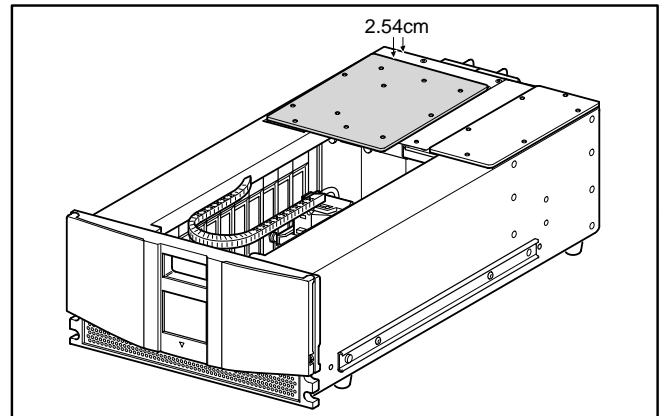


図8: カバーの位置合わせ

15. カバーがユニットの上で水平になったら、後ろの方にスライドさせて、ネジ穴を合わせます。図9を参照してください。

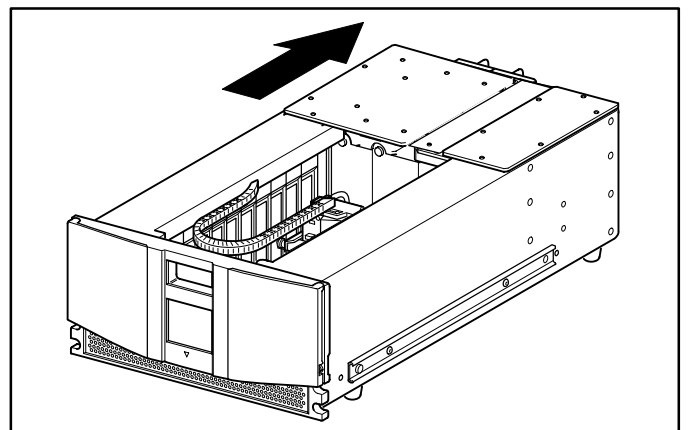


図9: カバーの取り付け

16. 11本のネジを取り付けなおして、新しい右のリア カバーを固定します。

17. トップ カバーを元に戻して、2本のネジで固定します。

18. テーブルトップ型モデルの場合は、外側のカバーを元に戻して、4本のネジで固定します。
19. ラックマウント型モデルの場合は、ユニットをラックに戻して、正しい位置までスライドさせて固定します。
20. 左側のテープカートリッジマガジンを元に戻して、ドアを閉じます。
21. 適切なオプションカードの取り付け手順に従います。